

大縄跳びの実施要領

1 参加児童とスタッフ（リーダー・J rリーダー・メンバー）を4つのチームに分けます。

※ 参加児童は学年縦割り。

※ 縄を廻す係はスタッフ。

2 チームごとに「A」「B」「C」「D」と名付けます。

3 15分間練習します。

4 4チームについて1位から4位まで序列をつけます。

※ 3分間に跳んで通過した人数の多さで勝敗を決めます。

※ 引っかかっても続行可能です。

※ 同点の場合は代表対決「じゃんけん+あっち向いてホイ」で勝敗を決めます。

※ スタッフが「タイムキーパー」と「カウント」を担当します。

5 上記4で1位のチームと4位のチームを合体させて1つのチーム（Eチーム）とし、2位のチームと3位のチームを合体させて1つのチーム（Fチーム）とします。

6 EチームとFチームの対決を決勝戦とし、その勝者を優勝チームとします。

※ 引っかからずに何回跳べるかを競います。★上記4とはルールが異なります。

※ 決勝戦では、大縄（合計4本）を2本ずつ連結させます。

以上